

商品活動実績報告書	商品名： 経営革新支援	
	報告日 平成 18 年 10 月 30 日	報告者 香川 哲
商品グループ名	<u>経営革新研究グループ</u>	
代表者名	香川 哲	
連絡者名及び連絡先	香川 哲 kagawa@s.email.ne.jp	

## 1. 経営革新支援の概要

経営革新研究グループは中小企業の経営革新を支援するグループで、積極的に経営を革新して業績を伸ばして行こうとしている中小企業に対して、経営戦略の立案・展開も含めた広範囲の支援を行っている。

### (1) 目的

中小企業に対して、経営革新の相談および経営革新活動の支援を行う。

中小企業に対して、中小企業新事業活動促進法による経営革新計画の承認取得を支援する。

また、承認取得後においても企業の要請がある場合は経営革新活動の支援を行う。

商工会議所などの公的機関から、経営革新の相談員を受託する。

商工会議所などの公的機関から、経営革新セミナーや経営革新講座の講師を受託する。

### (2) 特徴

多くの経験豊かなメンバーがおり、成果が高い実践的なアドバイスを行っている。

参考となる多くの経営革新事例を揃えている。

表面上の改革をアドバイスするのではなく、経営の基本に基づいて支援できるように、経営戦略の立て方などについても支援している。

経営革新講座開催のための資料を整備しており、1日コースから数日のコースまでのプログラムを構成できるようにしている。

### (3) 経営革新支援ツール

経営革新支援を効果的に実施するために、次のような資料を整備している。

テキスト「経営革新の進め方」

テキストの構成を下記に示す。また、テキストの一部を図1に示す。

経営革新なくして企業発展なし

経営戦略の立て方

経営革新事例

経営革新計画の承認を受ける方法

経営革新計画の承認を得た場合のメリット

中小企業新事業活動促進法では、中小企業が経営革新計画を作成して都道府県の承認が得られると、融資の優遇措置や税の優遇措置などが受けられます。平成 11 年 7 月にこの制度が始まって以来、平成 17 年 11 月に承認件数が 20,000 件を突破しました。平成 17 年 3 月末までに経営革新計画が承認された件数は 17,899 件で、その分布は下図の通りです。

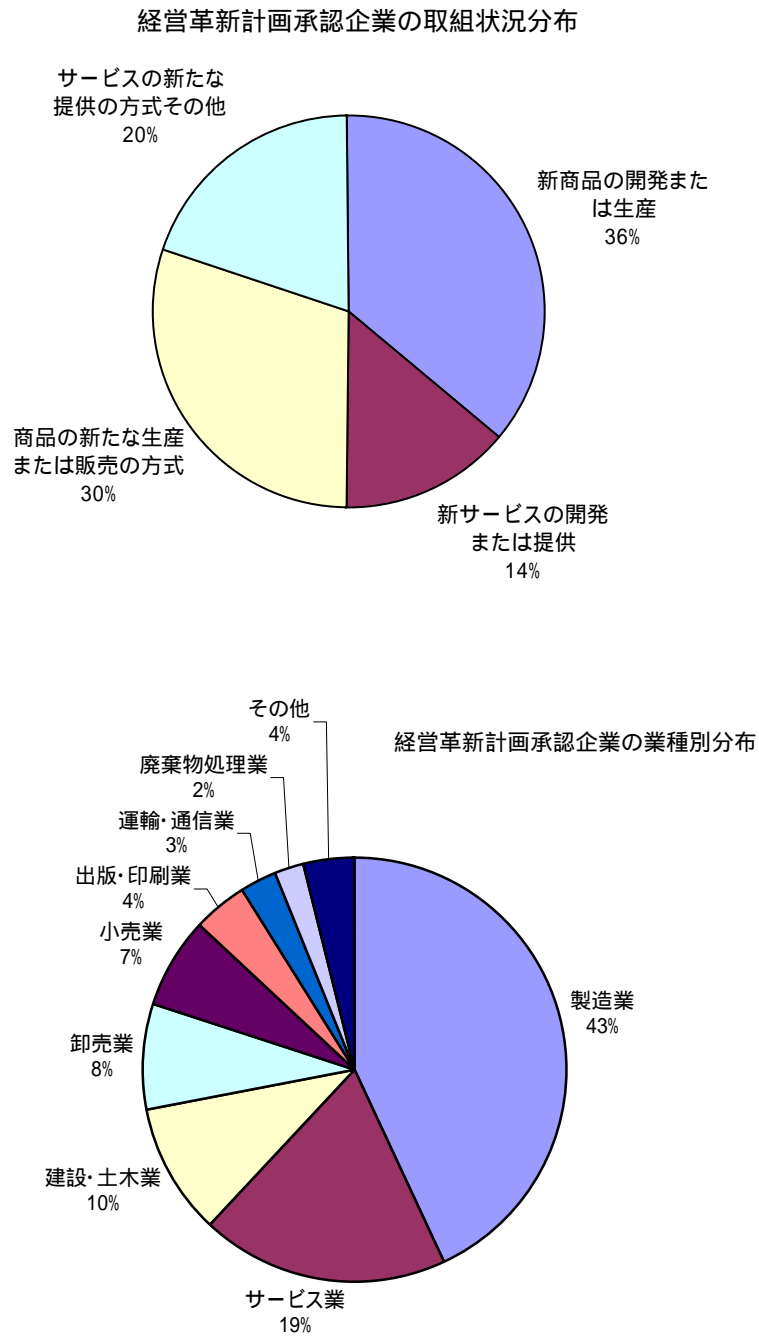


図 1 テキストの一部

経営革新計画に係る承認申請の記入事例

経営革新事例（現在約 12 件、今後逐次増やしていく）

プレゼンテーション資料「攻めの経営戦略・計画の作り方と推進方法」

企業向け P R チラシ

公的機関向け P R チラシ

## 2. 営業活動および販促活動

### （1）グループ・ミーティング

毎月第 2 木曜日の夕刻にグループ・ミーティングを実施して、経営革新支援ツールの作成打合せ、営業活動や販促活動の進め方の打合せなどを行っている。経営革新支援ツールはほぼ出来上がったので、今後は営業活動や販促活動の打合せを中心に進める。

### （2）具体的な営業活動および販促活動

#### セミナーの実施

一般企業への P R を目的として次のセミナーを実施した。

平成 18 年 9 月 15 日に経営革新研究グループの上位組織であるコンサル神奈川グループ（CKG）主催により、かながわ県民活動サポートセンターでセミナーを行った。当グループの松嶋診断士が経営革新のテーマの講師を担当した。

セミナーの集客方法として、同報 F A X の送信、コンサル神奈川グループのホームページによる広報、かながわ中小企業ビジネス支援サイト（K-POT）での広報、コンサル神奈川グループのメンバーによる個人集客などを行った。

平成 18 年 10 月 21 日に湘南ひらつかテクノフェアにおけるセミナーで、当グループの松嶋診断士が経営革新のテーマの講師を担当した。なお、このフェアには中小企業診断協会神奈川県支部として参加したものである。

#### 公的機関への訪問による営業活動

神奈川中小企業センター、横浜産業振興公社、神奈川県中小企業団体中央会、神奈川県商工会連合会、各地の商工会議所などの公的機関を訪問して営業活動を行った。

#### グループのメンバーによる中小企業への個別営業活動

グループのメンバーが人脈を通して、中小企業への個別営業活動を行った。また、グループのメンバーが各種の異業種交流会に出席しての P R 活動も実施した。

### 3. 実績の紹介

#### (1) 小田原商工会議所での経営革新相談

平成 18 年 5 月より小田原商工会議所において経営革新相談が開始された。これはシニアアドバイザー事業による創業と経営革新の相談を行うものである。小田原商工会議所においては、創業相談は以前から実施されていたが、経営革新相談は平成 18 年 5 月から実施された。対象地域は小田原市、平塚市、秦野市などの神奈川県西地区である。

この経営革新の相談対応を 4 名の相談員が担当するが、当グループから 3 名が選任された。相談日は毎週月曜日で、1 名が月 1 回相談員を担当している。まだ相談者が少なく、相談内容についても経営革新計画の申請まで至っていないが、今後相談者が増えて経営革新計画の承認を取得する企業が増えることを期待している。

#### (2) グループのメンバーによる個別の経営革新支援

グループのメンバーによる個別の活動により、経営革新の支援をこの 2 年間で数件実施した。主要なものは、住宅リフォーム会社向けに実施したインターネット活用による販売促進、IT 企業向けに実施したソフトウェア技術を活用した商品開発である。

#### (3) 今後の計画

コンサル神奈川グループ主催によるセミナーを今後も継続する予定であるが、まだ参加者が少ないので、集客方法を検討して参加者を増やしたい。

公的機関への訪問による営業活動については、特に商工会議所を重点に実施していく予定である。

中小企業診断協会神奈川県支部の活動に合わせて、展示会などへの出展に積極的に参加していく。

#### 経営革新研究グループ・メンバー

香川 哲	(ローズマインド株式会社 代表取締役)
辻 秀志	(辻技術経営研究所 所長)
青野 吉雄	(中小企業診断士)
松崎 一成	(中小企業診断士)
平村 一紀	(平村一紀中小企業診断士事務所 所長)
松嶋 清秀	(松嶋中小企業診断士事務所 所長 オフィス KIYO)